



## 【危害・危険情報】

令和6年12月24日  
生活文化スポーツ局

# 冬の帰省はやけどに注意！

年末年始は、小さなお子さんを連れてご実家や親族の家などに集まる計画を立てている方もいらっしゃると思います。

子どもは、自宅とは異なる住まいでは、見慣れない製品や環境の違いなどに興味を持ちます。

特に寒い時期には、暖房器具の使用や、食卓での鍋・ホットプレートの使用などによる、やけどのリスクが高まります。

こういった対策ができるか検討し、帰省先でも安全に過ごしましょう。



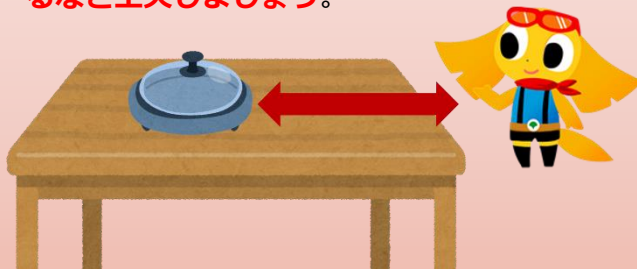
## 帰省先等での事故事例

- ・自宅にはないタイプのストーブに興味を持ち、灯油を入れる部分や電源ボタン、コンセントなどしきりに触ろうとしていて危なかった。(1歳)
- ・自宅では卓上で鍋をすることはないが、実家で電気鍋を囲んで食べていたときに、鍋のふちに触ってやけどしそうになった。(2歳)
- ・仏壇の線香の火を触りそうになったり、近くに置いてあったライターを手を取ったりした。(1歳)

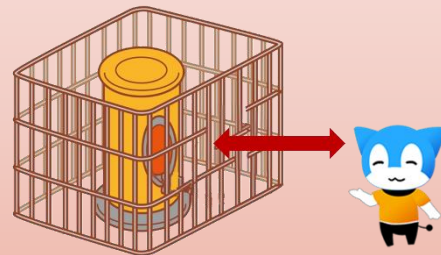


## 事故を防ぐポイント

- ・帰省したら、まず子どもの目線で室内の**危険な場所や物を確認**し、危険な物は**手の届かない場所に移動させるなど**しましょう。
- ・自宅で**使用したことのない暖房器具**がある場合は、**子どもが近くに行けないように**し、少し大きな子であれば**危険性を伝え**ましょう。
- ・卓上で調理をする際は、鍋やホットプレートに子どもの手が届かないよう、**離れた席に座らせるなど工夫**しましょう。



子どもは、鍋などに手が届かない席にする



暖房器具に近づけないようにする

## 【参考】東京暮らしWEB

※「帰省先などの自宅とは異なる住まいでの乳幼児の危険」 (平成31年4月26日)

[https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp/anzen/hiyarihat/infant\\_jitakutohakotonarusumai.html](https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp/anzen/hiyarihat/infant_jitakutohakotonarusumai.html)

※「帰省先などの自宅とは異なる住まいでの乳幼児の事故防止ガイド」

[https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp/anzen/publication/documents/hiyari-guide16\\_1.pdf](https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp/anzen/publication/documents/hiyari-guide16_1.pdf)

詳しくはこちらをご覧ください。



<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp>



問合せ先

東京都生活文化スポーツ局消費生活部生活安全課

電話 03-5388-3082